

のびゆく 中和っ子

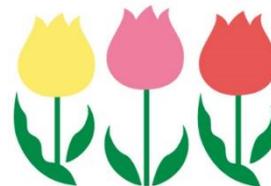
かしこく なかよく 元気よく
～学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子～

旭市立中和小学校 令和5年3月13日 NO. 22



早いもので、今週18日（土）は令和4年度卒業式です。学校は、一気に卒業ムードとなっています。3月1日「6年生を送る会」を実施したその後は、さらに6年生との思い出を深めるように各学年との交流（ドッジボール、鬼ごっこ、ゲーム等）が実施されました。恒例の「地域子ども教室」のキーホルダーづくりでは、前藤野校長も学校を訪れ、6年生との楽しい一時を過ごしました。こうして一つ一つの行事が終わるたび、また1日また1日と卒業式までのカウントダウンが進んできました。6年生にとって6年間愛用してきたランドセルも使用するのもあと5日です。

今年の卒業式は4年ぶりに全校児童が参加しての卒業式となります。全校で、心を込めてお祝いします。



頑張っています中和っ子（6年生を送る会より）



劇や鍵盤ハーモニカの演奏で感謝の気持ちを表した1年生



6年生も飛び入り参加した2年生の発表バンブーダンス



縄跳びやリコーダー対決！そして、ダンスともりだくさんの3年生の発表



エーデルワイスの演奏が素敵でした4年生



おむすびころりんをオリジナル劇化。大爆笑を誘った5年生



今流行のダンスに歌。新しい時代を感じる6年生の発表

保護者の方々約80名に参観をいただきながら3月1日（水）に6年生を送る会を実施しました。どの学年も心を込めた楽しい発表が展開され、あっという間の2時間でした。

「心」はだれにも見えないけれど「心づかいは見える」「思い」は見えないけれど、「思いやり」はだれにでも見える
あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いがやさしい行為になるとき

「心」も「思い」も初めて美しく生きる それは人が人として生きることだ （宮澤章二「行為の意味」からの一節）

不安な世の中だからこそ、「心」や「思い」を言葉や行動、態度で示すことが大切な時代であると思います。6年生を送る会は、心や思い、感謝の気持ちが伝わる発表会でした。